

リリアンの本棚
2023年1月～

今回のテーマは...

「卒業」

【四月になれば彼女は】

あらすじ

四月、初めて付き合った彼女から結婚を控えた主人公のもとに手紙が届いた。それはウユニ塩湖で書かれていた。なぜ彼女は今になって主人公に手紙を書いたのか。『愛している、愛されている。そのことを確認したいと切実に願う。けれどなぜ、恋も愛も、やがては過ぎ去ってってしまうのか——。失った恋に翻弄される12カ月が始まる。』

映画監督でもある川村元気氏の作品です。

【サマーサイダー】

あらすじ

幼馴染のミズ、誉、悠は地元の中学校の最後の卒業生。夏休みに、廃校になった母校へ集まって寄付活動に参加していた。当時中学三年生だった三人が思い出すのは、一年前に変死を遂げた担任のこと。卒業前、なぜ担任は変死を遂げたのか。三人の抱えた秘密とは.....。

田舎町で繰り広げられるほの暗いホラー作品です。

『宝石の国』の市川春子先生の描いた怪しく、美しい挿絵にも注目です！

終わりに

いかがでしたでしょうか？

今回は卒業を控えたこの季節にぴったりの作品を集めてみました。

今まで私たちは幾度か卒業を経験してきました。

寂しい、悲しい、晴れやか.....。色々な感情がそこにはあると思います。

卒業とは別れでもあり、何かの始まりにつながるものでもあります。

今回紹介した作品を通して甘酸っぱい青春を味わっていただけたら幸いです。

BOOK LIST

書名	著者名	出版者
社会人大学人見知り学部卒業見込	若林正恭/著	メディアファクトリー
卒業するわたしたち	加藤千恵/著	小学館
空より高く	重松清/著	中央公論新社
四月になれば彼女は	川村元気/著	文藝春秋
ありがとうの花束	S. ヴィーダーホルト/写真	パイインターナショナル
新しい明日へ	ベルンハルト M. シュミッド/写真	パイインターナショナル
子育てはもう卒業します	垣谷美雨/著	祥伝社
少女は卒業しない	朝井リョウ/著	集英社
砂漠	伊坂幸太郎/著	実業之日本社
卒業	東野圭吾/[著]	講談社
サマーサイダー	壁井ユカコ/著	文藝春秋
魔女の宅急便	角野栄子/作	福音館書店
卒業 給食のおにいさん	遠藤彩見/[著]	幻冬舎
恋のトビラ	石田衣良, 角田光代, 嶽本野ばら, 島本理生, 森絵都/著	集英社